

青森県十和田市



旅行者を魅了する新緑・紅葉が映える湖と渓流の自然美

十和田湖の湖面には周囲の景観が映え、奥入瀬渓流は清流と森林の幻想的な景観。冬期間も雪景色、打上花火、スノーランプによりファンタジックなイベントを実施。十和田市だけを見ても、平成18年には前年比2倍近い1.8万人の外国人が宿泊。



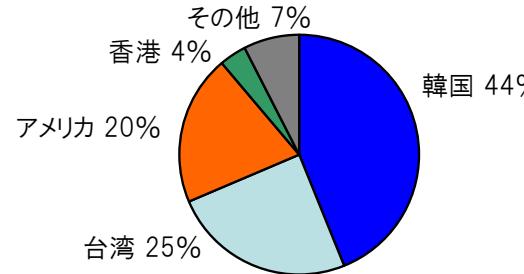
招聘事業により十和田湖を訪れた観光関係者

外国人宿泊者数

	青森県観光統計
平成16年(2004)	1. 9万人
平成17年(2005)	2. 3万人
平成18年(2006)	3. 5万人

※十和田市・三沢市の合計

青森県内の国別外国人宿泊者の比率



魅力

自然 温泉・リゾート 芸能・スポーツ 体験・イベント

「山は富士、湖は十和田湖」

火山噴火により形成されたカルデラ湖。周囲46km透明度9mを誇る。周辺の森林の姿を湖面に映し出す。明治の詩人は「山は富士。湖は十和田湖」と絶賛。明確な四季の美しさは、台湾等の海外観光客からも高評価。



四季の彩りを映す十和田湖

外国人で賑わうまち



奥入瀬渓流

自然が織りなす渓流の美しさ

十和田湖を源流とする唯一の河川、奥入瀬川上流の約14kmの渓流。新緑、紅葉の美しさは景勝地として有名。湖とともに特別名勝、天然記念物、国立公園として国から重複指定。

取組

PR・誘致活動 案内・情報提供 人材育成 体験・イベント開催
広域連携の促進

東北の代表的な訪問地

十和田湖は、東北周遊の代表的なビューポイント。台湾から道南・北東北、韓国から函館・青森等のコース設定に欠かせない地域。十和田とゴルフ、スキーが青森県の海外へのセールスポイント。青森～ソウル定期便の搭乗率は、50%台から60%強と好調。

「十和田湖冬物語」

清冽な冬空に打ち上げられる花火とスノーランプによる光の演出。湖畔の散歩路、遊覧船や「乙女の像」もライトアップ。ファンタジックな景観の他に、乗馬や雪上車の体験、郷土料理「きりたんぽ」や炉端焼でおもてなし。宿泊は、周辺に温泉地や大型宿泊施設が存在。



十和田湖冬物語の花火打ち上げ

十和田の名産とセールス

明治に養殖に成功した名物「ヒメマス」は、塩焼きにすると淡泊な味わいがあり好評。資源管理の課題もあり、新しい名産品開発に取組。地ビールや十和田和牛等の製品化。市は、グリーンツーリズムを推進。十和田・奥入瀬の散策とあわせ、台湾へセールス。修学旅行160名の誘致に成功。

国際化対応研修の開催

アジアからの観光客が増加しており、十和田市では国際化対応研修を実施。観光関係従事者をはじめとした40名が受講。2010年の新幹線七戸駅が開業も間近となり、交通利便が高まることによる一層の外国人観光客の来訪も想定し準備。



十和田市での国際化対応研修

十和田市観光商工部観光推進課
TEL:0176-23-5111 URL:<http://www.net.pref.aomori.jp/city/towada/>